

SNSでつながる町内会の取り組み紹介

SNSを利用しています！



市内には、220の町内会があります。近年、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、町内会の会合や交流の場の中止が増えました。また、仕事をしながら役員をしている人もあり、役員の間での時間の共有や事業の検討をすることが課題になっている町内会もあります。そのような中「山寺大空町内会」は、SNS(ソーシャルネットワークサービス)を活用しています。今回は、どのようにSNSを活用しているか紹介します。

問 まちづくり協働課(2階) ☎561-2324、☎561-2482

町内会ってなんだろう？



町内会は、同じ地域に住む人が集まって自主的に活動している団体のことです。お互いに助け合い、協力し合って、自分たちの住む地域をより住みやすい地域にすることができます。



地域コミュニティの形成



市からのお知らせの配布



ゴミ袋引換券の配布



公園などの清掃や維持管理



防災活動



街灯の維持管理



地域行事



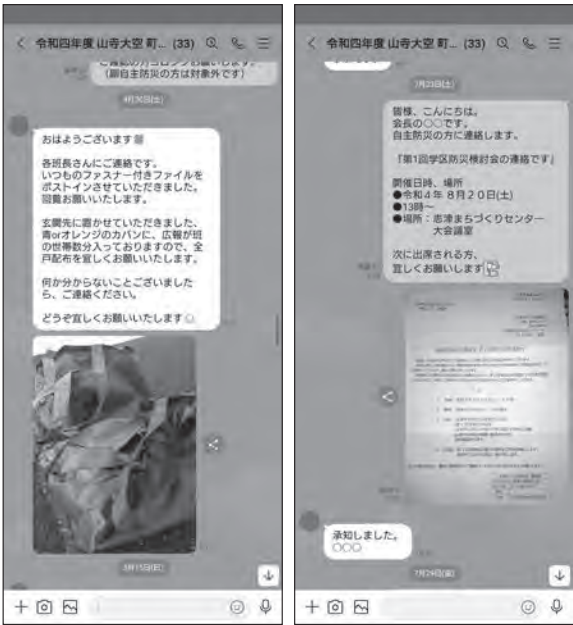
災害時の要援護者への支援

山寺大空町内会の取り組み



山寺大空町内会は、平成24(2012)年の設立時は約28世帯でしたが、現在では約182世帯が住んでいます。

当町内会では仕事をしながら役員をしている人が多いため、集まるのが困難なときがあります。そこで、数年前から役員間の情報共有などを、LINEで行うようになりました。LINEを活用することで、時間帯を気にすることなく連絡ができるため、時間がない中でも、市から届いた広報くさつや回覧物を、各班長宅へ配送したり、事業の日程の連絡をしたり、情報共有ができるようになりました。また、一斉に連絡ができるため、役員の負担軽減につながっています。今後は、役員間での連絡手段だけではなく、町内会活動の発信に利用していくことが課題です。



▲山寺大空町内会のライン内容

あなたは、白い杖を持った人が、立ち止まって考え込んでいたり困っていたりしたら、どうしますか？もしかししたら、その人はあなたの助けを待っているかもしれません。少しの勇気を出して、声を掛けてみませんか。

問 障害福祉課(1階) ☎561-6972、☎561-2480



お願いします

何かお手伝いしましょうか？

その一言が大きな助けになります

視覚障害ってどんな障害ですか？

視覚障害は、何らかの原因で視覚に障害があることにより、全く見えない「全盲」と、見えづらい「弱視」があります。弱視には、視力が低い状態の他に、見える範囲が狭い、色の識別ができない、光をまぶしく感じるなどの状態もあります。

視覚障害のある人が困っていたら？

視覚障害のある人は、困っていても人に援助を求めることが難しいです。困っていたら、まず声掛けをお願いします。そして、援助を求められたら、どうすればいいか尋ねて(確認して)ください。

視覚障害者の方からのメッセージ

皆さんの暮らしの中での声掛けが
私たち視覚障害者の助けになります

草津市視覚障害者協会会長 おおたにただまさ 大谷忠正さん
問 草津市視覚障害者協会 ☎・☎564-0844

街を歩いて気になること

私は父親からの遺伝による網膜色素変性で、小学校のときに星が見えにくくなる夜盲という症状が現れ、65歳頃から急に見えなくなり、現在80歳で全盲になりました。今はヘルパーさんの助けを借り、福祉バスを利用して歩くことも増えています。ただ、一人で歩いているときは不安です。街では点字ブロックが少なく、また、最近は視覚障害者らにスマートフォンの音声や振動で信号の色を伝える歩行者支援システム(高度化PICS)がありますが、滋賀ではまだ見られません。

皆さんにお願いしたいこと

点字ブロックの上に自転車を置いたり、座り込んだりしている子どもを見かけたら、見えな

い私たちに代わって、注意をしていただけると助かります。そして、庭から歩道にはみ出ている木の枝は、歩いていると、とても危険なので切っていただきたいです。

人が受ける情報は8割が視覚といわれています。つまり、私たち視覚障害者は2割の情報しか伝わってきません。安全に街中を歩くときは少しでも多くの情報をキャッチすることが必要です。ただ、私たちはできるだけ、残存能力を生かして行動したいと思っていますので、自分できるときは「今は大丈夫です!」と返事することもあります。それでも迷わず、困った状況の私たちを見かけたら、できるだけ声掛けをしてください。その際は、手を少し肩にトントンと触れてください。皆さんの声掛けが私たちの助けです。

町内会・自治会へ
加入しましょう

地域の皆さんが交流し、ふれあうことで、いざという時にお互いに助け合える関係をつくるのが大切です。地域の絆を深めるとともに、住みやすい生活を送るため、町内会に加入しましょう。